

令和7年度 特定授業研究会

7月4日(金)

本校の研究の取組を発信するために、特定授業研究会を実施しました。

一般参加者と大分県教育センター主催のフォローアップ研修の受講者を合わせて、73名の方にご参加いただきました。

午前中は公開授業を行い、小学部は遊びの指導、中学部は生活単元学習、高等部は作業学習(ものづくり)の授業を公開しました。どの学部の授業でも、児童生徒が自分たちの生活上の課題を解決するために主体的に活動する様子が見られました。

午後からは、「広島都市学園大学 子ども教育学部 教授 竹林地 毅先生」をお招きし、講演を行いました。「実生活で生かす学習と授業づくり」の演題のもと、本校の研究や授業改善のために大変有益なお話をいただくことができました。

この研究会でいただいたご意見を元に、本校の研究や授業がよりよいものとなるように取り組んでいきたいと思います。ご来校いただいた皆様、ありがとうございました。

